

公表 事業所における自己評価結果 放課後等デイサービス

事業所名	根っこくらぶ	公表日 令和6年3月1日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援者のスペースとの関係で適切であるか。	7	1		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく機能化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障壁の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切にされているか。	8			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間になっているか。	7	1		
	5 必要に応じて、こどもが個別の調整や場所を使用すること求められる環境になっているか。	4	4	相談室の有効活用する	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6			
	10 職員の業務向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1		
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、発達支援支援者責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	1		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	3		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの内容や提供すべき支援」の「本人支援」、「関与支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」の各項目及び支援内容が盛り込まれ、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8			
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8			
	20 支援開始時には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8			
関係機関や保護者との連携	21 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、良かった点等を共有しているか。	6	2	時間的に出来ない時は翌日に共有している。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しが必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を核に組み合わせて支援を行っているか。	7			
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を支援するための支援を行っているか。	8			
	26 障害児相談支援事業所のサービス提供委員会や関係機関との会議に、こどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27 地域の保健、医療（主治医や処方箋情報等）、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	28 学校との関係性（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時の送迎等）、活動計画（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29 学校に利用していた体育館や給食室、認定こども園、発達支援支援事業所等との間で情報共有と相互理解を深めているか。	7	1		
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか。	6			
保護者への説明	31 地域の発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや指導を受けられる機会を設けているか。	4	3		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5		
	33 「自立支援」協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1		
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8			
	35 家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	5		
	36 運営規程、支援プログラム、利用負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	37 放課後等デイサービス提供を成り立たせる際には、こどもや保護者の意向の尊重、こどもの権利の保障や保護者の意向の尊重を踏まえて、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	7	1		
	38 「放課後等デイサービス計画」を基にした支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	1		
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、適切な必要支援を行っているか。	8			
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援を行っているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援を行っているか。	1	6		
非常時の対応	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			
	42 定期的に会議等を行うことにより、HPPS等を活用することにより、活動観察や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1		
	43 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	8			
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を行っているか。	2	5		
	46 活動計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	2		
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	4		
	48 事前に、紛争や争執、けんかや事件等のこどもの状況を把握しているか。	8			
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	6	1	保護者からの情報に基づき配慮・対応している。	
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な研修を履修する等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	7			
51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく活動内容について、家族等へ周知しているか。	6	1			
52 ビヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方針について検討しているか。	7				
53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8				
54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8				